

# トータル・ケア・ サージェリー について





## 手術費用の「あるべき姿」とは？ ～トータル・ケア・サージェリーについて～

手術にかかる費用は、  
飼い主さまにとって  
**大きな不安のひとつ**だと考えています。

当院では、  
トータルサージェリーケアとして、  
手術前に**想定される内容**を丁寧にご説明し、  
そのうえで見積もりを作成しています。

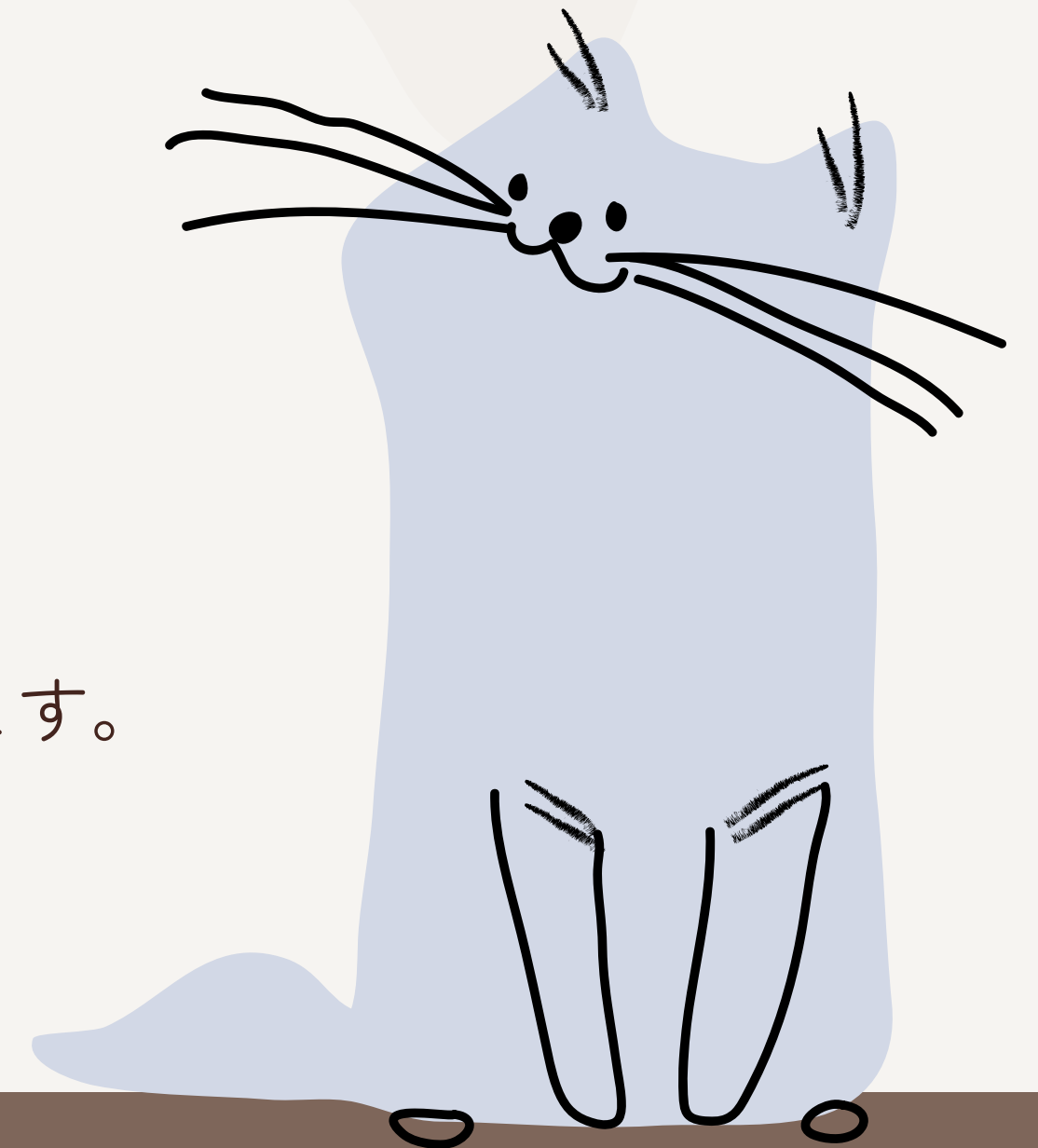


## 手術費用の「あるべき姿」とは？ ～トータル・ケア・サージェリーについて～

治療内容・選択肢・費用の目安を、納得したうえで判断していただくことを大切にしています。

ただ、実際の手術や術後の経過は、  
すべてを完全に予測することはできません。

それでも私たちは、見積もり時点で想定した内容については、  
**入院費を含め、原則として追加費用をいただかない方針**で対応しています。



## 手術費用の「あるべき姿」とは？ ～トータル・ケア・サージェリーについて～

手術をお引き受けした後、  
最善の対応を行う責任を病院側が引き受ける。

そのことで、  
ご家族が費用負担や判断の重圧から解放され、  
大切な家族とのこれからは、まっすぐ想いを向けられるように。

それが、  
私たちが「トータル・ケア・サージェリー」で  
実現したいと考えている医療のかたちです。



## トータル・ケア・サージェリー の具体的な内容

トータル・ケア・サージェリーとは、  
「手術だけでなく、術後経過にも当院が責任を持つ保証制度」です。

本制度は、以下の条件を共に満たす処置に対して**自動的に適用**されます。

- ・「全身麻酔」を実施するもの
- ・「切開および縫合」もしくは「歯科治療」を伴う外科処置であるもの

費用補償内容（追加発生費用は当院側が負担します）

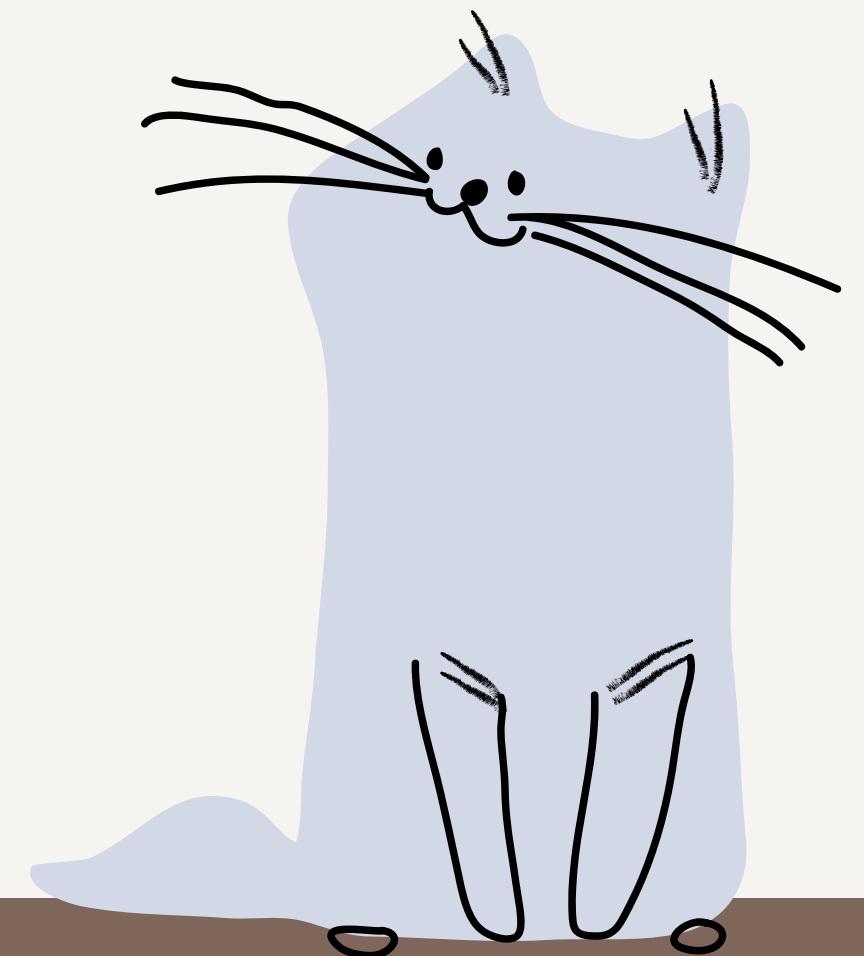
- ・入院費用およびその間の治療費：獣医師が医学的に必要と判断した期間の入院費、投薬、点滴、処置料。
- ・術後合併症の対応

**消化器症状**：術後3日以内に発生した嘔吐・下痢などの治療。

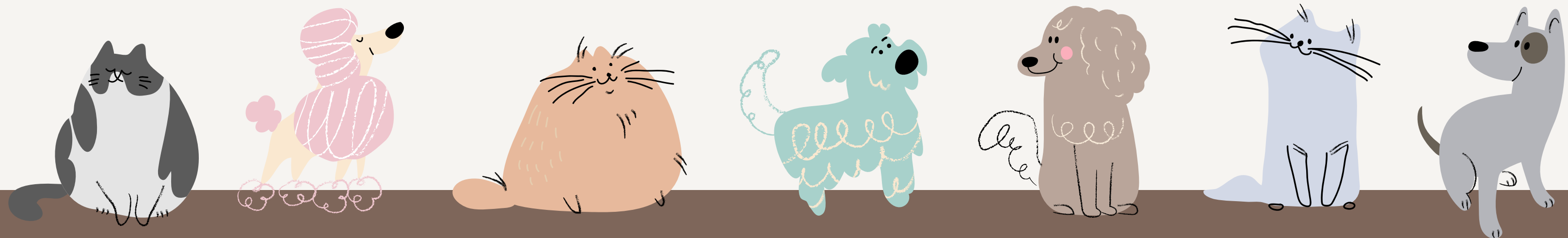
**創部（傷口）のトラブル**：術後14日以内に発生した傷の離開、感染、再縫合などの対応。

**術後の血液検査異常**：術前には認められず、手術の影響で生じた異常値への対応（術後14日以内）。

※ただし、炎症数値の一時的な上昇など、手術に伴い通常予測される反応は除きます。



動物病院側の責任を持つというあり方、  
これが今までの医療で足りなかった姿勢だと考えています。  
**飼い主様がより安心して、愛する家族の医療を選択できるよう、**  
引き続きお力になりますので、気になる点などありましたら  
ご相談ください。



# 各手術の手術費用目安

(麻酔前検査、全身麻酔含む)

猫 去勢手術♂（3歳まで）	55,000	肛門囊腺腫瘍摘出術	410,000
猫 避妊手術♀（3歳まで）	72,000	会陰ヘルニア整復術（両側）	495,000
犬 去勢手術♂（10kg未満、3歳まで）	61,000	子宮蓄膿症における卵巣子宮摘出術	385,000
犬 避妊手術♀（10kg未満、3歳まで）	72,000	膀胱切開術(結石除去を含む)	300,000
犬 去勢手術♂（20kg未満、3歳まで）	89,000	尿管結石摘出術	462,000
犬 避妊手術♀（20kg未満、3歳まで）	111,000	腎臓摘出	520,000
歯石除去		脾臓摘出	410,000
（スケーリング、ポリッシング、歯科レントゲン込み）	120,000	胆嚢摘出	495,000
チェリーアイ 整復術	275,000	副腎摘出	520,000
鼻腔拡大術・軟口蓋切除術	245,000	SUB設置術	627,000
唾液腺摘出術	320,000	膝蓋骨脱臼整復術	520,000
全臼歯抜歯術	242,000	大腿骨頭切除術	462,000
顎骨部分切除（上顎・下顎）	385,000	乳腺腫瘍摘出（2～3乳腺切除：切除範囲により費用変動）	265,000
上皮小体摘出術	462,000	皮膚腫瘍摘出（直径3cmの場合）	242,000
肺葉切除術	572,000		
胃切開術（異物摘出）	300,000		
小腸腫瘍切除	410,000		

※体重記載がないものは、10kg未満想定  
10kg以上の場合：10～19.9kg（+25,000）、20～35kg（+50,000）